＜様式1-2＞

兵庫県伝統工芸事業支援・工房開設支援　助成金継続交付申請書

（2022年度分）

一般財団法人 eスポーツ・兵庫伝統工芸振興財団　代表理事 殿

2022年 月 日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申 請 者 | 所在地 | 兵庫県 市 | |
|  | 名称 |  | |
|  | （法人番号 | | ） |
|  | 代表者氏名 |  | |
|  | 氏名 |  | 印 |

　下記の通り、助成金の継続交付を受けたいので、一般財団法人 eスポーツ・兵庫伝統工芸振興財団『伝統工芸分野 助成金交付規定』第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 対象業種  ※ 該当する□にレ印 | 国や県が指定した伝統工芸品  　兵庫県が指定した有形・無形文化財工芸技術に該当する工芸品又は産業  　国や県指定の伝統工芸品でないが、その歴史・背景を鑑みて、兵庫県の 　　工芸品に関するもの（技術の発展に寄与する道具・品も含む） |
| 助成事業の内容等 | 別紙のとおり |
| 助成金申請額 | 年額：　　　　　　　　　　円  　複数年助成の希望有無（※ 希望者のみ□にレ印） |
| 添付書類等 | 宣誓書（様式2）  　事業者の概要、工芸品・産業の歴史等が確認できる書類  　　※会社パンフレットやホームページの他、自作の資料、動画撮影も可  　助成金対象者の現住所が確認できる書類  　誓約書兼同意書（様式3）  　対象経費計算シート（様式5） |

＜別紙：助成事業の内容等＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 助成金の使途  ※ 該当する□にレ印 | ①　後継者の育成・候補者の増加（以下、後継候補者を記載ください）  　②　事業継続資金  　③　工房設立（及び増改築）資金  　④　斬新で独創的な企画の推進・実行  　⑤　その他、伝統工芸・地場産業の発展に資する取組み | |
| 後継候補者の氏名  ※ 上記①に✓の方 |  | |
| 目的・目標 | ※ 前回の助成金の効果を踏まえて記載ください | |
| 事業（指導）の  短期計画 | ※ 前回の助成金の効果を踏まえて記載ください  ※ 別途、企画書・動画等あれば添付ください | |
| 事業（指導）の  長期計画  （将来展望） | ※ 別途、企画書・動画等あれば添付ください | |
| その他助成金の有無  ※ 該当する□にレ印 | 他団体からの助成金を併せて受給します  ※ 当財団の助成金を充当する費用に対し、他団体の助成金も併せて受給し、充当する  　 場合のみチェックをし、以下説明欄への記載ください | |
| ＜資金使途の説明＞  ※ 当財団の助成金を充当する費用項目と他団体からの助成金を充当する費用項目が 　 わかるように記載ください | |
| 交付条件 ①  ※ 該当する□にレ印 | 兵庫県内で対象業種を営む事業者である  　兵庫県内在住またはその予定のある後継者で50歳未満の者で、  　　上記事業者の下で技術等の習得に取り組む意欲があるか  　将来的に事業承継又は県内での独立を目指す意欲があるか  　既に技術伝承を受けた事業者で、工芸品の生産事業継続に資金的な問題を  　　抱えているか  　工房開設後、引き続き10年間以上制作に従事する意思を有するか | |
| 交付条件 ②  ※ 必須項目 | 本財団が別途実施する情報発信活動への協力に同意いただけるか | |
| 前回の助成金効果 |  | |
| 期待される効果 | ※ 前回の助成金の効果を踏まえて記載ください | |
| 助成金の支払い  ※ 希望する□にレ印 | 一括支払い  　四半期 | |
| 直近の財務状況  ※ 法人申請のみ | 20 年 月期 | |
| 売上高：　　　　　　　　　　円 | 純利益（損失）金額：　　　　　　　　円 |

【注意事項】

※1　事業実施期間中の進捗状況確認として、随時ヒアリングを実施します

※2　動画の提出有無は、選考結果に影響いたしません。あくまで選考の一つの判断材料として確認致します